



2025 年 9 月 16 日

各 位

会 社 名 ア ー ク ラ ン ズ 株 式 会 社
代表者名 代表取締役社長（COO） 佐藤 好文
（コード番号 9842 東証プライム）
問合せ先 取締役管理本部長 伊野 公敏
（TEL. 048-610-0641）

第三者割当による自己株式処分に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、第三者割当による自己株式の処分（以下「本自己株式処分」という。）を行うことにつき決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 処分の概要

処分期日	2025 年 10 月 3 日
処分する株式の種類及び数	普通株式 525,486 株
処分価額	1 株につき 1,903 円
処分総額	999,999,858 円
処分予定先	正宗 伸麻 (ペットファーストホールディングス株式会社 取締役、ペットファースト株式会社 代表取締役)
処分方法	第三者割当の方法による
その他	本自己株式処分については、金融商品取引法による届出の効力発生を条件といたします。

2. 処分の目的及び理由

当社は、2025 年 2 月 28 日付「ペットファーストホールディングス株式会社の株式取得（完全子会社化）に関するお知らせ」及び同年 6 月 6 日付「株式取得（完全子会社）完了のお知らせ」で公表したとおり、処分予定先から、ペットファーストホールディングス株式会社（以下「PFHD」といいます。）の株式を取得することにより、2025 年 6 月 6 日付で同社を完全子会社化いたしました。

かかる完全子会社化に関連し、PFHD の取締役であり、PFHD の主要な子会社であるペットファースト株式会社の代表取締役である処分予定先に当社株式を割り当てることにより、PFHD 及びその子会社を含む当社グループ全体に対するステークホルダーとして経営に一定程度コミットしていただくことを通じて、当社グループ全体の企業価値向上を図ることができるものと考えてに至りました。かかる理由から、割当

予定先に対し第三者割当による自己株式の処分を行うものです。なお、当社と割当予定先との間で締結した PFHD の株式の取得に係る株式譲渡契約において、株式譲渡の実行日である 2025 年 6 月 6 日から 3 ヶ月後の応当日に PFHD の株式の譲渡対価の一部として 10 億円を支払うことが約定されており、当社は当該約定に基づき 2025 年 9 月 5 日に割当予定先に対して 10 億円を支払いましたが、割当予定先との協議の結果、割当予定先において、当該金員を原資として、本自己株式処分の払込みに全額充てていただくこととなりました。

当社グループによる PFHD の株式取得は、当社グループの中核である「住」と「食」に続く注力分野として、「ペット」関連事業の成長を加速させる戦略の一環です。具体的には、PFHD の持つペット販売における高い専門性と、透明性のあるサプライチェーン構築のノウハウを、当社の全国に展開するホームセクターネットワークと融合させることで、当社グループのペット事業における競争優位性を一段と強化することとなりました。加えて、約 2 兆円規模と見込まれる国内ペット市場において、当社グループのプレゼンス拡大と収益機会の創出が期待されます。本自己株式処分は、処分予定先による当社グループへの継続的な関与とインセンティブの確保を目的としており、PFHD 及びその子会社を含む当社グループ全体の持続的な成長と企業価値の向上に資するものと判断しております。

3. 調達する資金の額、使途及び支出予定時期

(1) 調達する資金の額（差引手取概算額）

処分価額の総額	発行所費用の概算額	差引手取概算額
999, 999, 858 円	3, 230, 000 円	996, 769, 858 円

(2) 調達する資金の具体的な使途

本自己株式処分は、資金調達を目的とするものではなく、あくまでも、当社が PFHD の株式を取得して完全子会社化することに関連し、PFHD の取締役であり、PFHD の主要な子会社であるペッツファースト株式会社の代表取締役である割当予定先に当社株式を割り当てることにより、当社グループ全体に対するステークホルダーとして経営に一定程度コミットしていただくことを通じて、PFHD 及びその子会社を含む当社グループ全体の企業価値向上を図ることを目的として、第三者割当による自己株式の処分を行うものであります。そのため、本自己株式処分により得られる資金については、特定の事業投資や運転資金等への充当を予定しておらず、当社の財務戦略上においても大きな影響を与えるものではありません。

4. 資金使途の合理性に関する考え方

本自己株式処分により調達する資金は、上記「2. 処分の目的及び理由」及び「3. 調達する資金の額、使途及び支出予定時期」のとおり、本自己株式処分は、PFHD の取締役であり、PFHD の主要な子会社であるペッツファースト株式会社の代表取締役である割当予定先に PFHD 及びその子会社を含む当社グループへの経営に一定程度コミットしていただくことを目的としており、当社としては、当社の企業価値の向上に繋がるものであり、ひいては既存株主の利益に資するものであると考えております。

5. 処分条件等の合理性

(1) 処分価額の算定根拠及びその具体的内容

本自己株式処分により処分する当社普通株式の払込金額につきましては、処分予定先との協議により、本自己株式処分に係る取締役会決議の直前取引日（2025 年 9 月 12 日）における株式会社東京証券取引所（以下「東京証券取引所」といいます。）が公表した当社普通株式の終値 1, 903 円としました。

取締役会決議の直前取引日における終値を採用することとしたのは、払込金額を原則として取締役会決議の直前取引日の価額に 0.9 を乗じた額以上の価額であることとする日本証券業協会「第三者割当増資の取扱いに関する指針」（2010 年 4 月 1 日制定）に準拠して、直近の株価が現時点における当社の客観

的企業価値を適正に反映していると判断したためです。

なお、本自己株式処分により処分する本株式の払込金額は、本自己株式処分に係る取締役会決議日の直前取引日（2025 年 9 月 12 日）までの直前 1 ヶ月間の当社普通株式の終値単純平均値である 1,844 円（小数点以下を四捨五入。以下、株価の計算について同様に計算しております。）に対して 3.20%のプレミアム（小数点以下第三位を四捨五入。以下、株価に対するディスカウント率又はプレミアム率の数値の計算について同様に計算しております。）、同直前 3 ヶ月間の終値単純平均値である 1,773 円に対して 7.33%のプレミアム、同直前 6 ヶ月間の終値単純平均値である 1,734 円に対して 9.75%のプレミアムとなる金額です。

以上のことから、当社は、本自己株式処分に係る払込金額の決定方法は、適正かつ妥当であり、本自己株式処分に係る払込金額は、割当予定先に特に有利な金額には該当しないものと判断しております。この判断に基づいて、当社取締役会は、本自己株式処分に係る条件について十分に討議、検討を行い、決議に参加できる取締役全員の賛成により本自己株式処分につき決議いたしました。また、取締役会に参加した当社の監査等委員である取締役 3 名（いずれも社外取締役）が、本自己株式処分に係る払込金額は、日本証券業協会の「第三者割当増資の取扱いに関する指針」に準拠したものであり、割当予定先に特に有利な金額には該当せず、適法である旨の意見を表明しております。

（2）処分数量及び株式の希薄化の規模が合理的であると判断した根拠

本自己株式処分に係る株式数は 525,486 株（議決権数 5,254 個）であり、本自己株式処分前（2025 年 2 月 28 日現在）の発行済株式総数 64,733,372 株（総議決権数 614,631 個）に対する比率は 0.81%（2025 年 2 月 28 日現在の総議決権個数に対し 0.85%）となります。

しかしながら、上記「2. 処分の目的及び理由」及び「3. 調達する資金の額、使途及び支出予定時期」のとおり、本自己株式処分は、PFHD の取締役であり、PFHD の主要な子会社であるペッツファースト株式会社の代表取締役である割当予定先に PFHD 及びその子会社を含む当社グループへの経営に一定程度コミットしていただくことを目的としており、当社としては、当社の企業価値の向上に繋がるものであり、ひいては既存株主の利益に資するものであると考えております。

以上より、処分数量及び株式の希薄化の規模は、合理的であると判断いたしました。

6. 処分先の選定理由

（1）処分先の概要

処分先の概要	氏名	正宗 伸麻
	住所	長野県北佐久郡軽井沢町
	職業の内容	ペッツファーストホールディングス株式会社 取締役 （所在地：東京都目黒区目黒 1 丁目 24 番 12 号） （事業内容：株式を取得・保有することによる子会社の事業活動の支配・管理及び経営指導コンサルティング等） ペッツファースト株式会社 代表取締役 （所在地：東京都目黒区目黒 1 丁目 24 番 12 号） （事業内容：ペットショップの経営及びペットの販売、ペットフード及びペット用品の販売、ペットの卸販売等）
当社と処分先との関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。

	その他特筆すべき関係	処分予定先は、当社の子会社であるペッツファーストホールディングス株式会社の取締役及びペッツファースト株式会社の代表取締役を務めております。
--	-------------------	--

(2) 処分先を選定した理由

上記「2. 処分の目的及び理由」のとおり、本自己株式処分は、PFHD の取締役であり、PFHD の主要な子会社であるペッツファースト株式会社の代表取締役である割当予定先に PFHD 及びその子会社を含む当社グループへの経営に一定程度コミットしていただくことを目的としており、当社としては、当社の企業価値の向上に繋がるものであり、ひいては既存株主の利益に資するものであると考えております。

(3) 処分先の保有方針

当社は、割当予定先が本自己株式処分により取得する当社株式を中長期的に保有する意向であることを、口頭で確認しております。

なお、当社は、本自己株式処分について、処分予定先が払込期日（本自己株式処分に係る払込みがあった日をいい、以下「本払込期日」といいます。）から2年を経過するまでの間にその保有する当社株式を第三者に譲渡した場合には、その内容を当社に対して書面により報告すること、当社が当該報告内容を東京証券取引所に報告すること、並びに当該報告内容が公衆の縦覧に供されることに同意することにつき、確約書を取得する予定であります。

(4) 処分先の払込みに要する財産の存在について確認した内容

上記「2. 処分の目的及び理由」のとおり、当社は、割当予定先に対し、2025 年 9 月 5 日付で、PFHD の株式の譲渡対価の一部として 10 億円を支払いましたが、割当予定先においては、当該金員を原資として本自己株式処分の払込みを行っていただく予定であり、本自己株式処分に係る払込金額の総額の払込みに要する財産について問題はないものと判断しております。

(5) 処分先の実態

当社は、処分予定先が反社会的勢力であるか否か及び処分予定先が反社会的勢力と何らかの関係を有しているか否かについて、専門の第三者調査機関である株式会社企業サービス（大阪府大阪市北区西天満 1-10-16 代表取締役社長 吉本哲雄）に調査を依頼し、同社より調査報告書を受領しました。当該調査報告書において、処分予定先が反社会的勢力である又は処分予定先が反社会的勢力と何らかの関係を有している旨の報告はありませんでした。

その結果、当社は、処分予定先は反社会的勢力と関係がないと判断しました。

7. 処分後の大株主及び持ち株比率

処分前（2025 年 2 月 28 日現在）		処分後	
氏名又は名称	所有株式 数の割合 (%)	氏名又は名称	所有株式 数の割合 (%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	9.09	日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	9.02
有限会社武蔵	6.20	有限会社武蔵	6.14
アークランズ取引先持株会	3.39	アークランズ取引先持株会	3.37
坂本 勝司	2.42	坂本 勝司	2.40
株式会社日本カストディ銀行（信託口）	2.27	株式会社日本カストディ銀行（信託口）	2.25
アークランズ従業員持株会	2.17	アークランズ従業員持株会	2.15

坂本 晴彦	2.00	坂本 晴彦	1.98
ビービーエイチ フォー フィデリティ ロープライス ストック ファンド (常任代理人 株式会社三菱UFJ 銀行)	1.72	ビービーエイチ フォー フィデリティ ロープライス ストック ファンド (常任代理人 株式会社三菱UFJ 銀行)	1.71
坂本 洋司	1.69	坂本 洋司	1.68
野村信託銀行株式会社 (投信口)	1.54	野村信託銀行株式会社 (投信口)	1.53

※処分後の大株主比率及び持ち株比率は、2025 年 2 月末時点における株主名簿を基準としております。

※所有株式数の割合は発行株式（自己株式を除く。）の総数に対する所有株式の割合です。

8. 今後の見通し

本自己株式処分による、当社の2026年2月期連結業績に与える影響は軽微であると見込んでおります。今後の業績に重要な影響が見込まれる場合には速やかにお知らせいたします。

9. 企業行動規範上の手続きに関する事項

本自己株式処分により生じる株式の希薄化率は25%未満であり、また、当該処分により支配株主又はこれに準ずる者の異動が生じる見込みもありません。

このため、本自己株式処分は、東京証券取引所の定める上場規則第432条及び同規則に基づく「企業行動に関する規範」の趣旨に照らして、著しい希薄化を伴う第三者割当等に該当せず、株主の利益保護および意思確認の観点から特段の対応を要するものではありません。

したがって、本自己株式処分については、独立した第三者からの意見の取得または株主に対する意思確認手続を実施する必要はないものと判断しております。

10. 最近3年間の業績及びエクイティ・ファイナンスの状況

(1) 最近3年間の業績（連結：日本基準）

	単位	2023年2月期	2024年2月期	2025年2月期
売上高	百万円	313,487	310,697	315,727
営業利益	百万円	18,911	16,113	16,231
経常利益	百万円	19,176	16,594	19,169
親会社株主に帰属する 当期純利益	百万円	9,663	9,125	10,126
1株あたり当期利益	円 銭	238.26	177.18	162.55
1株あたり配当金	円 銭	40.00	40.00	40.00
1株当あたり純資産	円 銭	2,591.39	1,866.13	1,940.00

(2) 最近3年間のエクイティ・ファイナンスの状況

過去3年間ににおけるエクイティ・ファイナンスの実施状況として、以下の取引が該当します。

- ・アークランドサービスホールディングス株式会社を完全子会社化するための株式交換に伴い、新株23,351,686株を発行（株式交換比率1：1.87）

方法	株式交換による新株式の発行
時期	2023年9月1日
株式交換前の発行済株式総数	41,381,686株
株式交換により発行された 普通株式の総数	23,351,686株
株式交換後の発行済株式総数	64,733,372株
資金調達額（差引手取額）	該当なし（現金流入なし）
資金の使途・充当状況	資金調達を目的としたものではないため、当初の使途および支出 予定はありません。 また、資金充当の事実もありません。

(3) 最近の3決算期末における株価

	2023 年 2 月期	2024 年 2 月期	2025 年 2 月期
終値	1,441 円	1,682 円	1,620 円

(4) 直近6か月の株価の推移

	2025 年 3 月	2025 年 4 月	2025 年 5 月	2025 年 6 月	2025 年 7 月	2025 年 8 月
終値	1,655 円	1,734 円	1,709 円	1,768 円	1,744 円	1,810 円

11. 処分要項

「1. 処分の概要」に記載のとおりであります。

以 上